

伊丹市立笹原小学校

令和7年度(2025年度) SASAHARA elementary school

学校教育目標

心身豊かに
学び合う



子どもの育成

～対話を通して主体性を育む教育活動の実現を目指して～

めざす学校像

ウェルビーイングを目指す学校

- (1) 子どもたちが学ぶ喜びに満ち、楽しく通える学校・学級
 - 個々の個性や能力に応じた学びの充実 (個別最適な学び)
 - 安心して登校できる学校・学級
 - ちがいを認めて協力し合える学級
- (2) 児童・保護者・地域が幸せを感じる学校
 - 学校・家庭・地域が連携した教育 (ビジョンの共有)
 - ハラスメントや体罰のない、安心感のある学校
- (3) 誰もが誇りをもてる学校



めざす子ども像

つよく ゆたかに 伸びゆく子

- (1) 主体的に学び 努力し続ける子
 - 自ら問いをもち、対話や探究を通して課題解決に向かう
 - 根拠にもとづき自分で判断し、自己決定する
- (2) 豊かな心をもつ子
 - 思いやりの心を持ち、お互いを認め合う (人権の尊重)
 - 安全に心がけ命を大切にする
- (3) 体を鍛える子
 - 健康や安全に気をつけ自分の生活を振り返る
 - 望ましい生活習慣 (食・睡眠) を実践する

教育の
ユニバーサルデザイン

① 授業

② 施設環境

③ 人間関係

④ 家庭・地域の支え

めざす教師像

子どもの心を動かす教師

- (1) 思考力・判断力・表現力を育て、学習意欲を引き出す教師
- (2) 小中9年間を見据え、授業改善に努め、ともに学び続ける教師
- (3) 子どもの実態を把握し、迅速に協力して対応する教師